

【2013年8月7日発行】

■ 厚労省人事労務マガジン／第35号 ■

目次

【トピックス】

1. パート社員の雇用管理について無料で社会保険労務士のアドバイスを受けてみませんか？
～パート社員などが活躍できる職場環境づくりに取り組む企業を募集～
2. 8月1日から高年齢雇用継続給付などの支給限度額が変わりました

【厚生労働省からのお知らせ】

- ◆「第6回公開ワーク・ライフ・バランス（WLB）カンファレンス」のご案内
- ◆労働政策フォーラム開催のご案内
- ◆今月の雇用失業情勢

【トピックス1】パート社員の雇用管理について無料で社会保険労務士のアドバイスを受けてみませんか？

～パート社員などが活躍できる職場環境づくりに取り組む企業を募集～

厚生労働省では、「短時間労働者活躍推進制度普及事業」の一環として、パート社員などの雇用管理の改善に取り組んでいる企業、これから取り組もうとする企業に、社会保険労務士を派遣し、パート活用についての現状分析と、一層の取組の推進に向けての助言や提案を行います。

貴社の課題に応じて無料で専門家のアドバイスを受けることができるチャンスです。皆様の応募をお待ちしています。

- ◆対象：小売業・製造業で、パート社員などを10名以上雇用する企業
- ◆募集数：約60社
- ◆費用：無料
- ◆応募締切：8月30日（金）
- ◆実施主体：みずほ情報総研株式会社

【詳細はこちら】

<http://www.mizuho-ir.co.jp/topics/2013/part-time.html>

【トピックス2】 8月1日から高年齢雇用継続給付などの支給限度額が変わりました

厚生労働省では、「毎月勤労統計調査」の平均定期給与額の動向を基に、8月1日に高年齢雇用継続給付、育児休業給付、介護休業給付の支給限度額を改定しました。改定後の支給限度額は以下のとおりです。

<高年齢雇用継続給付> (平成25年8月以降の支給対象期間から変更)

支給限度額 343,396円 → 341,542円

最低限度額 1,856円 → 1,848円

<60歳到達時等の賃金月額>

上限額 450,600円 → 448,200円

下限額 69,600円 → 69,300円

<育児休業給付> (初日が平成25年8月1日以降の支給対象期間から変更)

上限額 214,650円 → 213,450円

<介護休業給付> (初日が平成25年8月1日以降の支給対象期間から変更)

上限額 171,720円 → 170,760円

【リーフレットはこちら】

http://www.mhlw.go.jp/bunya/koyou/koyouhoken/pdf/h250801_leaf02.pdf

【高年齢雇用継続給付、育児休業給付、介護休業給付の詳細はこちら】

https://www.hellowork.go.jp/insurance/insurance_continue.html#s1

8月1日から雇用保険の基本手当（失業給付）の日額も変更しました。

【リーフレットはこちら】

http://www.mhlw.go.jp/bunya/koyou/koyouhoken/pdf/h250801_leaf01.pdf

【厚生労働省からのお知らせ】

▽▼「第6回公開ワーク・ライフ・バランス（WLB）カンファレンス」のご案内 ▲△
〔主催：学習院大学経済経営研究所 後援：厚生労働省ほか〕

優秀な人材の確保・定着のため、また、組織の活力や生産性の向上のためには、企業においても、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取組が欠かせません。しかし、必要性は認識していても、具体的に何を、どのようにすればよいのか分からないという企業も多く見られます。

こうした企業の人事労務担当者向けに、学習院大学経済経営研究所主催による「第6回公開ワーク・ライフ・バランス（WLB）カンファレンス」が、9月6日（金）に東京で開催されます。

当日は、小川誠 経済産業省審議官（雇用・人材担当）〔前厚生労働省高齢・障害雇用対策部長〕による基調講演「日本のワークライフバランス」のほか、有識者による講演が予定されています。

ぜひ、この機会にご参加ください。

- ◆日 時：平成25年9月6日（金）13:25～17:00
- ◆場 所：学習院大学目白キャンパス 西2号館2階201教室
- ◆参加費：無料（事前登録制）

【詳細・申込みはこちら】

<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/eco/gem/works/database/info/20130906.html>

▽▼ 労働政策フォーラム開催のご案内 ▲△

独立行政法人 労働政策研究・研修機構では、9月10日（火）に労働政策フォーラム「大学新卒者の就職問題を考える～大学・企業・行政の取組み」を浜離宮朝日ホールで開催します。（参加無料・要予約）

フォーラムでは、大学・ハローワークでの就職支援の取組や、企業の新卒採用の取組などを報告し、安定的な就職促進のための方策を議論します。

<開催概要>

- ◆日 時：9月10日（火）13:30～17:00
- ◆会 場：浜離宮朝日ホール（東京・築地）
- ◆テーマ：大学新卒者の就職問題を考える～大学・企業・行政の取組～
- ◆内 容：基調報告（伊藤 実・労働政策研究・研修機構特任研究員）
研究報告（岩脇千裕・労働政策研究・研修機構副主任研究員）
事例報告（国際教養大学、トッパン・フォームズ株式会社、
株式会社東京ニュース通信社、東京新卒応援ハローワーク）

【詳細・申込みはこちら】

http://www.jil.go.jp/event/ro_forum/20130910/info/



今月の雇用失業情勢



7月30日に公表された6月の完全失業率は前月より0.2ポイント改善し、3.9%、有効求人倍率は前月より0.02ポイント改善し、0.92倍となりました。

このように、雇用情勢は一部に厳しさが見られるものの、改善している状況にあります。

【労働力調査（総務省）】

<http://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/tsuki/pdf/201306.pdf>

【一般職業紹介状況】

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000013349.html>

-
- ★配信停止の手続き <https://krs.bz/roumu/m?f=8>
 - ★バックナンバー <http://merumaga.mhlw.go.jp/backnumber/index.html>
 - ★登録に関するお問い合わせ <https://krs.bz/roumu/m?f=11>
 - ★メルマガの内容に関するお問い合わせ（厚労省ホームページ「国民の皆様の声」へリンク） <https://www-secure.mhlw.go.jp/getmail/getmail.html>
 - ★編集：厚生労働省

- 当メールマガジンは外部の電子メール配信サービスを利用して行っています。

- 登録していないにも関わらず本メールが配信された場合は、他の人が間違えて登録した可能性がありますので、配信停止の手続きをお願いします。
 - 当メールマガジンの送信元アドレスは送信専用となっています。
 - 携帯メールなどには対応しておりません。
 - 可能であれば等幅フォントにてご覧ください。
 - 当メールマガジンの内容の全部または一部については、私的使用または引用など著作権法上認められた行為として、出所を明示することにより、引用、転載、複製を行うことができます。
-